

交通安全 守ってね

ポスター、ティッシュ作製

室蘭言泉学園の子どもたち

言泉学園の利用者らが作製した交通安全ポスターと啓発ティッシュ



秋の交通安全運動(21、30日)に合わせ、社会福祉法人室蘭言泉学園の利用者らが交通安全ポスターと啓発ティッシュを作製。子どもたちの作品で注意を呼び掛けている。

同学園では、施設利用者の送迎や買い物に車両を使用。重大事故につながる可能性のある「ヒヤリ・ハット」事案が発生したことを受け、今回安全啓発ポスターを作製した。

デザインは子どもたちが手掛けた。「スマホより命」「みんなでもらう交通安全」などのメッセージも子どもたちが考えた。ティッシュにもポスターを縮小したものを入れて、注意してほしいという思いを込めた。

ポスターは同学園の施設に冬の交通安全運動(11月13、22日)まで掲示。啓発ティッシュは学園が運営するカフェ・とて(母恋北町)やペーカリーあけほの(白鳥台)の利用者に配布する。

同学園で交通安全管理者を務める花ファクトリーあけほの(神代町)の矢戸邦隆所長は「今後も法人全体で交通安全と啓発活動に取り組みたい」と語った。

(北川誠)